



本社/〒111-0053 東京都台東区浅草橋5-29-8
TEL.03-3864-0061(代表)
URL http://www.shimozima.co.jp/
東京・札幌・盛岡・仙台・新潟・宇都宮・埼玉
千葉・横浜・静岡・名古屋・岐阜・大阪・広島・福岡



月刊 東包材

令和5年 3月号

東京包装材料商業協同組合 創刊・昭和36年4月
〒103-0007 東京都中央区日本橋浜町2-25-4 2F
TEL 03-6810-8870 FAX 03-6810-8871
理事長 関田 和幸 編集人 眞尾 建太郎



日本梱包資材株式会社
NIPPON KOMPO SHIZAI CO.,LTD

本社・東京都墨田区立川4丁目19番8号
TEL 03-3634-5131
営業所・札幌 埼玉 新潟 静岡
名古屋 大阪 福山 九州



『朝は希望に起き、昼は努力に生き、夜は感謝して眠る。』本年が皆様方にとりまして、躍進できます事をお祈りしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

定刻となり河合総務部長の司会のもと開会が宣された後、関田理事長より次の様に挨拶があった。
「皆様、新年明けましておめでとうございます。本日はご多忙の中、二〇二三年東京包装材料商業協同組合の賀詞交歓会にご参加頂きました事、心からお礼を申し上げます。賀詞交歓会が開催出来るのは三年ぶりです。三年ぶ

東京包装材料商業協同組合では、令和五年新年賀詞交歓会を去る一月二十六日(金)午後六時より「東武ホテルレバント東京」にて、約六十名の出席のもと開催した。

二〇二三年賀詞交歓会開催

三年ぶりの新春の集い



りにお会いする方々もいらつしやるかと思えます。三年間分の会話を楽しんで頂ければ、当組合としても喜びの限りです。組合員さんの悩みは何かと考えてみました。後継者問題・人材教育・法令対応・環境対応と様々な問題があるのではないのでしょうか。この様な問題をい会社も沢山あるかと思ひます。一人で考えるより三人集まれば『文殊の知恵』が湧くかも知れません。そんな組合になれば良いのではないかと思っております。その為には、様々な行事に皆様方にご参加を頂かなくてはなりません。何卒ご協力の程宜しくお願い致します。最後になりましたが、麻生太郎氏が非常に前向きな言葉を言っておられましたので披露させていただきます。



『朝は希望に起き、昼は努力に生き、夜は感謝して眠る。』本年が皆様方にとりまして、躍進できます事をお祈りしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

会長の関根新一氏より祝辞を頂いた。引き続き懇親会が行われ当組合の草薙純平顧問兼監事の乾杯の発声で、和やかな雰囲気

の中で懇親会が始まった。同業者の賀詞交歓という事で、昨年より続く商品価格等の値上げの状況を始め情報交換



が行われたり、賛助会員との積極的な交流を図る姿が会場の各所で見受けられた。美味しいコース料理やお酒を堪能しながら宴も盛り上がりつつあるところで賀詞交歓会恒例の富くじが行われた。読み上げられる番号に一同が一喜一憂し、会場は大いに盛り上がり

第51回通常総会開催のご案内

東京包装材料商業協同組合では、下記の通り第51回通常総会を開催致します。

組合員の皆様におかれましては、ご多用中の事とは存じますが、万障お繰り合わせの上、ご出席賜ります様お願い申し上げます。

5月号「月刊東包材」に総会資料を同封させて頂く予定です。お手数ではございますが総会当日ご持参下さいませお願い申し上げます。

記

日時：令和5年5月26日(金)

17:00～(通常総会)

18:00～(懇親会・包装コンサルタント認定式・永年勤続表彰式)

場所：上野精養軒

2階竹の間(通常総会)

3階桐の間(懇親会、他)

会費：無料



宴も進み、懇親会の時間がお開きに近づいたところで、中締めという言葉で当組合の相談役のストラパック(株)名誉会長・下島敏男氏よりいただき、一本締めの後に散会した。(眞尾)

▼年末の話である。仕事納めを終え正月に向けて自室の片づけに着手。久々の大掃除で大量の粗大ゴミが発生。ゴミ回収は年越しになつてしまふので箱に入れておく事にした。そして、同じ場所と同じような別箱で自分が一番大事にしている釣り道具・バイク用品・ゴルフ本体パーツなど共に保管。▼この辺まで読んでいただくと何となく察しが付きますよね。そうなんです。年明けに全てゴミ回収業者に渡ってしまったのです。気づいたのは回収された日の深夜。「後悔先に立たず」いつもは妻に一言伝えて処分をお願いしているのだが、なぜかこの時は何も言わずに放置。そして、いつもは言わないと動かない妻がせつせとこみを出すという暴挙。今までコツコツと買い足して揃えていた数々の思いが詰まった物が一瞬でなくなつた事の衝撃は計り知れず思考が停止。▼しかし、冷静になって考えてみるとお互いの「ホウレンソウ」が欠けていたのかと深く反省する事が出来た。▼これは仕事上では当たり前前な事で報告・連絡・相談は基本中の基本。今回の出来事で年頭から気を引き締めるきっかけとなった。

(大竹)

提携ガソリン価格 (価格改定期日 令和5年3月1日給油分より)

改定価格(税別)	2月分最終決定価格		3月予想価格	
	直営店	指定店	直営店	指定店
軽油	128.0円/L	130.0円/L	128.0円/L	130.0円/L
ガソリン(レギュラー)	145.0円/L	147.0円/L	145.0円/L	147.0円/L
ガソリン(ハイオク)	155.0円/L	157.0円/L	155.0円/L	157.0円/L

地球にやさしいセロテープ®
Small Action for FUTURE - サステナブルなミライへ -
天然素材
セロテープは、再生可能な植物資源である樹木(木村(セル)を原料とした、天然素材のフィルムです。粘着剤の主原料には天然ゴムや天然樹脂を、巻芯には再生紙を使用しています。印刷する際の溶剤フリーが低く、有害ガスの発生も少ない、環境に配慮した製品です。石油系の透明テープとは基材が違います。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS
ニチバンは持続可能な開発目標(SDG)を支援しています。

12 再生可能な資源
13 気候変動
14 海洋資源

ニチバンはセロテープの製造、販売を通じて、持続可能な開発目標(SDG)に取り組んでおります。

ニチバン株式会社 テープ事業本部 〒112-8663 東京都文京区関口 2-3-3

包装・梱包作業の合理化・省力化・無人化
システムを設計・製作いたします

ITABASHIKOGYO
板橋工業株式会社

本社 〒173-8611 東京都板橋区双葉町35-10 支店 東京、大阪
TEL 03-3962-3151 仙台、名古屋、高松、広島、福岡、鹿児島
FAX 03-3962-2533 工場 沼津

保険事業目標達成の見込み

包装専門校ラストスパートへ

3月定例理事会
当組合、三月の定例理事会が去る三月二日（木）午後六時三十分より中央区立産業会館・第四集会所とZOOMを使用したオンライン併用に於いて開催された。まず関田理事長から挨拶があり、その後月例の包材市況・保険事業・慶弔行事に関する報告が行われ、協議並びに審議事項として組合事業の件・今後の会合予定の事項について審議がなされ、午後八時に終了し散会した。

今年も続く値上げの波

令和五年三月定例理事会が、二日（木）理事九名が出席し、中央区立産業会館第四集会所に於いて開催された。定刻の午後六時三十分、河合総務部長が開会を宣し、司会進行を務めた。議案審議に先立ち関田理事長が次のような挨拶を述べた。「皆さん、こんにちは。お忙しいところをお集まり頂きありがとうございます。今日は、議題に入る前に会計士の木南先生よりインボイスの説明を受けたいと思います。本日も宜しくお願い致します。」

この後、定款に基づき関田理事長が議長となり議案の審議が行われた。
【報告事項】
議案一、月例包材市況の件（福本市況対策副委員長）
石化メーカーのナフサ価格が下がっている
議案二、保険事業の件（保険部長代理に代わり事務局）
手元の資料に基づき一月分の保険手数料収入の報告が行われた。また、二月二十八日に開催された保険部会（中央区産業会館第四



親会は立食にて開催する事が報告された。次に、次年度の東京包装専門校の申請時期が近づいてきた事から、本年度のカリキュラム数や工場見学場所などを再度確認した。東京都へ補助金申請の為の書類提出日、事業中止の場合などの手続きも報告、確認したうえで令和五年度も東京包装高等専門校を開校を前提に東京都へ申請する事にした。

【三月定例理事会出席理事】
（敬称略、順不同）
関田和幸、田中克明、谷戸弘文、河合知博、眞尾建太郎、小池信行、田中俊一、福本芳久、金井利之
【一月】
七日 観劇会 新春浅草歌舞伎（浅草公会堂）
十一日 定例理事会（中央区立 産業会館第四集会所）
二十六日 賀詞交歓会（東武レバントホテル東京）
【二月】
七日 定例理事会（中央区立 産業会館第四集会所）
十六日 東青会定例会（中央区立 産業会館第三集会所）
二十八日 保険部会（中央区立 産業会館第四集会所）

事務所だより

事務所の業務は、主に定例理事会の準備と実施、また、組合員への連絡や情報提供を行っています。今年度も、組合員の皆様からのご要望にお応えし、様々なサービスを提供してまいります。引き続き、ご協力をお願いいたします。

包材市況報

昨年の秋以降、ロシア・ウクライナ戦争の長期化に伴い原材料、穀物、天然ガスなどの価格、供給など不安定な状態にある。またアメリカのインフレ対策としての異様な金利の上昇に伴い欧州、新興国でも金利上昇が続いており、当初予想より長期間の金利上昇が見込まれる。

十二月の中国の急激なコロナ対策変更による感染爆発で、サプライチェーンの混乱があり、自動車業界、半導体業界をはじめとして生産に影響があった。さらに中国とアメリカとの安全保障、経済対立が深まっており今後の製造機械、部品等の規制強化が懸念される。

日本においては二月から四月にPE・PPなどの海外化成品材料が高騰し、一四五円から一三五円になった。しかしながら九月から十二月が一二五円から一三五円に下がったが、輸送コストアップと価格転嫁の遅れから値上げが行われている。

段ボール原紙は再値上げが秋に行われたが、価格交渉が難航したが十一月から今年二月にはほぼ決着した。

一般生活においても食品メーカーをはじめとして値上げが相次いだ為、消費者物価指数が四%上昇した。昨年の原材料高の三十六%しか価格転嫁されてなく、今年に入ってから再値上げが見込まれ、デフレよりの脱却と適度なインフレが期待される。

また中国などの生産状況は未だ不安定であるものの海外輸入品の市況は昨年の高値から価格改定が行われはじめている。しかし電気、人件費の増加などのコストアップ要因があり石化メーカーは収益改善の為、長期的には値上げが見込まれている状況である。

包装用・産業用・農業用等各資材の幅広いニーズにお応えします。

ISO 9001 ISO 14001
JQA-QMS72 JQA-EM437
深美工場

フィルム資材 結束資材 成型品資材

http://www.maolan.co.jp

石本マオラン株式会社

あらゆる分野に広く利用できるワンタッチ封筒

USPACK

商品発送の際に納品書・出荷表・内容証明書・保証書・説明書などの書類や、小さな部品を入れ、段ボール箱などに貼り付ければ作業のスピードアップと安心して合理的な上、能率よく発送業務を行う事が出来ます。

株式会社 **ウスイ包装**

本社 東京都台東区寿4-13-11 TEL 03-3842-5521 URL http://www.usui-hoso.co.jp/
大阪営業所 大阪府大阪市城東区成育1-1-13 TEL 06-6939-6371

MIBORO

株式会社 みぼろ

〒135-0022 東京都江東区三好2-17-9
TEL 03-3641-6557 FAX 03-3641-6567
URL www.miboro.co.jp

取扱品目
ターボリン紙/クラフト紙/ポリラミネート紙/ポリクロス紙/裏目糸入紙/クレープ紙/ロー引紙/その他包装紙/工程紙/物流/梱包資材全般/

加工内容
小巻取/平判断紙/印刷/スリット/製袋

さくら紙工株式会社

本社 〒136-0072 東京都江東区大島9-1-5
TEL 03-3682-5191(代) FAX 03-3682-5195
川越工場 〒356-0051 埼玉県ふじみ野市亀久保1670-8
TEL 049-261-3067

東京包装高等専門学校 工場見学

ストラパック(株)

去る十一月十一日(金)、ストラパック(株)横浜工場(神奈川県横浜市)にて第二十五期十三名による工場見学が行われました。事務所にて温かい出迎へと当日の工場見学の行程、見学時の注意の説明を受けて、すぐに工場見学が始まりました。

工場に入りはじめに見学した現場は、包装業界に所属している私達にとって馴染み深い自動梱包機の製造現場でした。こちらの現場では、梱包機の形状に組み上げ電装部分の配線処理を行っていました。基本的な作業は一人一台を作業しており作業指示を確認しながら確実な作業を行いました。

また、実際に製品を使用する現場が水産関係なら外装機械が錆びないよう使用する機械のパーツ素材をステンレスに変更するなど環境に合わせて製造していること知り使用する現場に対し適応出来る機械を製造出来る事に驚きました。

次に見学をした現場は、段ボールにテープを貼る封筒機の調整現場でした。こちらは輸入した機械の調整が終わり稼働できる状態の

機械もあり、段ボールの封緘機械の動きも見学させていただきました。またこちらの現場にはストレッチフィルムを全自動で巻く機械もあり、実際の稼働して頂き見学させてもらいました。

さらに移動し訪れたのは工場のライン用の大型の機械を製造している現場でした。こちらでは設計から行い組み上がった大型の機械の製作は、計算上は問題がなくても実際に稼働させた場合に不備がないかを確認するものであり、設計上ではわからなかった不備を調整改善する作業になります。全行程の中で一番重要な工程にあたりその期間は一ヶ月以上かかる場合もあると聞き驚きました。また、調整を含め完成した機械は一度分解しユーザーの使用現場に設置し稼働確認と、総製作期間は約六ヶ月から八ヶ月と長期間の作業なのだを知り驚きました。

また、複数種類の梱包機を用意して頂き実際に使用させて頂きました。さらに、機械の動きと部品を学ばせて頂く為にわざわざ機械を分解してご説明頂くなど有意義な体験をさ

ク部門と容器製造部門の動画を見た。プラスチック部門の動画ではまず、PPバンド、PET製品、特殊製品(マスク用のPET)の説明があった。続いて、環境対応製品としてリサイクルPPバンド、PETバンド、自動梱包機対応の動作確認では百万回以上作動するように開発を心掛けていたと聞き、品質の高さを実感できました。

外装機械について学ばせて頂いた事を日々の活動にも役立てさせて頂きたいと思いました。このような機会を頂きましたことをこの場を借りて御礼申し上げます。

(第二十五期・榎小松 原梱包 堀畑考裕)

したリスク管理に驚かされたと同時にメモが取れないので今回の記事を書くにあたって一抹の不安を感じた。工場見学では始めに製罐事業部の十八日缶の製造ラインへ移動した。前室にて手洗い消毒、粘着クリーナー、二重扉でのエアシャワーを経て建物内へ入り十八日缶の生産工程を見学した。倉庫内は清潔な環境で、十八日缶の搬出も出荷用二重扉から行っており、最後の最後まで徹底した品質管理を行っていた。続いてPPバンド製造ラインを見学。PPバンドの原料のポリプロピレン樹脂の配合から延伸工程、エンボス加工、熱処理後の冷却、最後の巻取まで一連の工程を見学させて頂きました。普通見ることの出来ない貴重な体験が出来た。その後検査室でPPバンドの延伸時の張力検査を見学させて頂きました。最後に全員で記念写真を撮って解散となった。

プラスチック梱包用バンドは、梱包の省略化要求で自動梱包機の普及と共に、需要が大きく伸びた市場だと知られた。またPPエンボスバンドは日本のオリジナル製品で、梱包機が世界に輸出されて行くに従い、軽包装用として使用されていった事で、世界市場で伸びた製品である事を知った。



大日製罐(株)

去る十一月二十五日(金)、大日製罐(株)玉工場(埼玉県鴻巣市)に於いて受講生十三名による工場見学が行われた。正面玄関で温かい出迎を受けた後、そのまま事務所に通され受講生一同名刺交換をさせて頂いた。その後、プラスチック部門と容器製造部門の動画を見た。プラスチック部門の動画ではまず、PPバンド、PET製品、特殊製品(マスク用のPET)の説明があった。続いて、環境対応製品としてリサイクルPPバンド、PETバンド、自動梱包機対応の動作確認では百万回以上作動するように開発を心掛けていたと聞き、品質の高さを実感できました。

外装機械について学ばせて頂いた事を日々の活動にも役立てさせて頂きたいと思いました。このような機会を頂きましたことをこの場を借りて御礼申し上げます。

(第二十五期・榎小松 原梱包 堀畑考裕)

したリスク管理に驚かされたと同時にメモが取れないので今回の記事を書くにあたって一抹の不安を感じた。工場見学では始めに製罐事業部の十八日缶の製造ラインへ移動した。前室にて手洗い消毒、粘着クリーナー、二重扉でのエアシャワーを経て建物内へ入り十八日缶の生産工程を見学した。倉庫内は清潔な環境で、十八日缶の搬出も出荷用二重扉から行っており、最後の最後まで徹底した品質管理を行っていた。続いてPPバンド製造ラインを見学。PPバンドの原料のポリプロピレン樹脂の配合から延伸工程、エンボス加工、熱処理後の冷却、最後の巻取まで一連の工程を見学させて頂きました。普通見ることの出来ない貴重な体験が出来た。その後検査室でPPバンドの延伸時の張力検査を見学させて頂きました。最後に全員で記念写真を撮って解散となった。

プラスチック梱包用バンドは、梱包の省略化要求で自動梱包機の普及と共に、需要が大きく伸びた市場だと知られた。またPPエンボスバンドは日本のオリジナル製品で、梱包機が世界に輸出されて行くに従い、軽包装用として使用されていった事で、世界市場で伸びた製品である事を知った。



株太洋

寒いよいよ厳しき十二月八日(木)、東京包装高等専門学校の工場見学が株太洋の紙器事業部(神奈川県横浜市)に於いて工場見学を行った。

今回見学させて頂いたのは、紙器事業部の段ボール加工において抜きから糊貼りまで行っている江ヶ崎工場、A式(ミカン箱)の印刷(結束まで全自動対応している駒岡工場)だ。駒岡工場では「フレキシブルターゲター」を導入しており、段ボールシートをセットする事で三色印刷・野線入れ・切り込み・糊貼りが、そのラインの後方に「パレタイサーロボット」を導入する事でパレットへの積み込みまで全行程を全自動対応可能にしているのだ。

加工ラインでは段ボールシートの入荷から製品が完成に至るまで毎分百五十枚の速度で生産が可能との事でその能力にも驚いた。次に段ボールシートを指定寸法へ抜く打抜き機を見学した。主にロット数別で二種の打抜き機を使い分けておりロット数の多い場合には型通りに抜かれた段ボールの捨紙とカス取りを全自動で行える「カーボンマスター」、少ない場合は手動で行う「平盤打抜き機」を用いる事で加工を開始するまでのセット時間を短縮し生産効率化を図っているとの事だ。工場での生産性を落とさずロット数の少ない案件にも対応していく企業努力を垣間見ることが出来た。

次に同じ横浜市内のもう一拠点である駒岡工場を見学した。駒岡工場は江ヶ崎工場と違い最も需要のあるA式段ボールの生産に特化して頂きたいと思つた。今回このような機会を頂き関係者の皆様に改めて感謝申し上げます。



品として出荷までをこの字型のラインで形成する事で一連の流れ作業まで考慮されており感銘を受けた。

江ヶ崎工場・駒岡工場共に顧客のニーズに応え、その中で効率性を高める努力が随所に垣間見れた。

今回の太洋株工場見学を通して得た包装資材として最も身近にある段ボール加工方法等を含め今後の業務に活かしていきたいと思つた。今回このような機会を頂き関係者の皆様

東信化学工業(株)

冬晴れの十二月二十三日(金)東京包装高等専門学校生徒十二名が参加し、東信化学工業(株)茨城工場(茨城県下妻市)に於いてフィルム工場見学を行った。

始めに東信化学工業(株)岩崎工場長より会社概要や工場設備について説明を頂き、説明後は実際の製造過程を見学させて頂いた。会社概要では、「ポリエチレン製造のパイオニア企業」として戦後復興中の一九五二年に、ポリエチレン押出機を一台購入したのが始まりの会社であると説明を受けた。まだポリエチレンが一般的に知られていない中で創始者の久野信雄氏の「近代産業の先駆者として」の情熱が無ければ、私たちの生活にポリエチレン袋が存在しなかったのではないかと感じた。

工場見学では、まずフィルム製造機の説明を受けた。溶かした樹脂をチューブ状にし、そこに空気を入れて膨らませるインフレーション法で製造している。その時の気温によって樹脂の膨らみ具合が変わる事があり、特に冬時期には多く発生し、朝製造した製品は品質

粘着テープ類・総合卸

*** 取扱品目 ***

包装用粘着テープ類 布粘着テープ各種、クラフトテープ、PPテープ 他
 電気・電子用粘着テープ PETフィルム粘着テープ、カプトン粘着テープ、フィルム両面テープ、ガラスクロス粘着テープ 他 各種粘着テープ
 産業用粘着テープ 各種両面テープ、養生用ポリエチレンクロステープ

【代理店】
 (株)寺岡製作所・ニチバン(株)・マクセル(株)・光洋化学(株)

神栄商事株式会社

本社 〒140-0004 東京都品川区南品川2-2-10 南品川ビル5階
 TEL 03-3472-2831(代表)

刻々と変化する時代
 流通・物流のシーンにいつも何を提供できるか
 考え提案しています。

株式会社 三協商会
 本社・営業所 東京都台東区下谷 2-8-12 TEL:03-3875-0335 FAX:03-3875-0337
 越谷第一工場 埼玉県越谷市大間野 4-129 TEL:048-988-5355 FAX:048-987-2455
 越谷第二工場 埼玉県越谷市七左町 4-75 TEL:048-988-5368 FAX:048-987-8453

